

ガバナー月信

Governor's Monthly Communication

VOL.

8

2024.2.1

Rotary International District 2690 [2023-24]

2023-24年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)
2023-24年度地区ガバナー
石倉 貞昭



葛飾北斎(妓楼の節分)[津和野藩伝来摺物] 島根県立美術館蔵

Contents

地区ガバナーごあいさつ「平和構築と紛争予防月間によせて」	2
ロータリーと私	3
神原敬地区ガバナーエレクト国際協議会ご出席壮行会	4
次年度地区補助金申請について	5
諮問委員会・ロータリーカード利用推進のお願い	6
地区だより	7
会員数報告	8

Rotary
第2690地区



世界に希望を生み出そう

平和構築と紛争予防月間によせて

地区ガバナー

石倉 貞昭 Ishikura Sadaaki



2月は平和構築と紛争予防月間です。月間にちなんでロータリーの世界における平和の推進、平和の構築の歴史について考察してみたいと思います。

○影響力を駆使する

1914年第一次世界大戦前カナダ、オンタリオ州ハミルトンロータリークラブが当時の国際ロータリークラブ連合会（現国際ロータリー）にロータリーが持つ影響力を世界の国家間における平和の維持に役立てる決議を提案。

○ロータリーの目的

1921年スコットランド、エディンバラで開催されたロータリー国際大会で、国際ロータリークラブ連合会の定款を修正し、「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進する」という目標を加えた。

○国際理解研究会

1934年テネシー州ナッシュビルロータリークラブが国際理解、発展を目的として企画したプログラム。11日間にわたって地域社会で公共集会が行われ、著名な作家、経済学者、科学者、政治家、評論家を招いて、経済や世界平和、科学の進歩といったトピックの議論が展開された。

○第二次世界大戦

1940年に開催された国際大会では、「ロータリーは世界的紛争の渦中にある」という声明を採択し、「誓いの言葉が持つ、自由、正義、真実、尊厳、そして人権の尊重がない世界では、ロータリーは存在することはおろか、その理想を広めることすらできない」と訴えた。

○国際連合

1945年国際連合の設立にもロータリーは関わる。国際ロータリーは、カリフォルニア州で開催された「国際機構に関する連合国会議」の米国代表団の顧問機関として招聘された42団体の一員。この会議には世界各国から多くのロータリアンが自国の代表団のメンバーや顧問として出席した。

ロータリーと国際連合は、今も持続的な変化を生み出し、国際関係の強化、生活と地域社会の改善、より平和な世界の創出につなげるよう尽力している。

○奨学金

ロータリーの創始者ポール・ハリスは1921年の国際大会に寄せたメッセージで「一つの国の国民が他国の人を理解すればするほど、衝突の可能性は低くなる。だからこそ、ロータリーは各国の人びとがつながり合い、お互

いに友情を築くことを呼びかけている」と述べています。

1947年外国の大学院教育を対象とした奨学金制度が始まり、2013年地区補助金、グローバル補助金に組み込まれた奨学金制度が始まる。

○平和フォーラム

1988年紛争の原因となる問題や、平和推進活動について認識を高めるため、3年間のパイロットプログラムとして平和フォーラムを創設。

1990年にはロータリー財団管理委員会がこのプログラムの間口の広げ、名称をロータリー平和プログラムと改称。

○ロータリー平和センター

1999年ロータリー平和センターの設立が承認され、2002年にはロータリー平和フェロー第1期生の教育課程がスタートした。

ロータリー平和センターは、平和構築と紛争解決に貢献する人材を育成するため、世界7つの各センターで独自のカリキュラムを提供しています。

センター開設以来115カ国から1500人以上の平和センターフェローが卒業しています。各センターのカリキュラムは、平和構築プロセスの特定の側面に焦点を当てており、次世代のチェンジメーカーを育成するために、慎重に作成されています。

日本では、国際基督教大学にロータリー平和センターが設置されています。

○恒久的平和

今日のロータリーは、世界中の地域社会で持続可能かつ測定可能な活動を通じて、平和を構築、維持できる環境を実現することを目指しています。平和構築は、現在も人道支援団体としてのロータリーの使命の礎となっています。

ロシアによるウクライナ侵略戦争、中東ガザをめぐる紛争など世界は第二次世界大戦以来の平和の危機に直面しています。

おりしも今年は4年に1度のパリオリンピック、パラリンピックが開催されます。ギリシャの古代オリンピックでは、戦争を中断して競技に参加したとされています。ギリシャ時代に出来たことが現代出来ない理由はありません。

私たちロータリアン一人ひとりには微力ですが、世界のロータリアンの力を結集して平和の実現に邁進したいものです。

ロータリーと私

ガバナーノミネー

坂口元昭 Sakaguchi Motoaki

(米子南RC)



国際ロータリー2690地区ロータリークラブの会員の皆さま、2023-24年度ガバナーノミネーを拝命いたしました坂口元昭でございます。どうぞ宜しくお願いいたします。

2022年にガバナーノミネーデジグネートとしてご指名を頂き、以来歴代のパストガバナーの皆さまをはじめ、多くの諸先輩方から温かいご指導を賜りました事、改めて感謝申し上げる次第でございます。また、その間地区の内外を問わず多くのセミナーや大会、イベントや委員会等にも参加させて頂きました。そして2023年7月からはガバナーノミネーとしての活動がスタートし、日に日に増えていくスケジュールに多少戸惑いながらも、ロータリーの楽しさや素晴らしさ、ロータリーの持つ可能性というものを体感しながら過ごしている毎日でございます。そんな中で、先般開催されたロータリー研究会では、全国34地区の同期に当たるガバナーノミネーの皆さんともお会いし、ガバナーに向けての想いを共有できたことは、大変貴重な経験でした。私にとってロータリークラブの入会から昨年までが第1フェーズとするならば、まさに第2フェーズがスタートした感覚でありました。

私の所属する米子南ロータリークラブは、今年で創立38年目ですが、ガバナー年度に当たる2年後には40年という節目の年を迎えることとなります。そういう意味で、クラブとしても「初ガバナー輩出」を大変重要な事業に位置づけており、それだけに私も大きなプレッシャーを感じているところでもあります。3年前に他界した創立時の会長であった父の想い、現在もローテックスとして活動させて頂いている家族へのサポートやいつも温かく接して下さるクラブの皆さんに対する

感謝、そして何より私を、これまでロータリアンとして育ててくれた「クラブ」と「ROTARY」に恩返しをするつもりで、これからのクラブ・地区での活動に取り組んで参る所存です。

2023-24年度石倉ガバナーは、コロナが終息し、様々な活動が盛んになる時に、あらためて足下を見つめ直した上で、ロータリー活動をより良い方向へ導こうとされています。また、榊原ガバナーエレクトは、地区の財政や組織の在り方、委員会の見直し等、今の時代に合った地区運営を模索しながら、ロータリー活動を考えておられます。

今RIは変革を唱え、様々な新しいチャレンジをしています。また、日本の他地区でも新しい取り組みが始まっています。2690地区においても、既に始まっており、私も石倉ガバナー年度、榊原エレクト年度をしっかりと引き継いで取り組んで参る所存です。

2690地区の長い歴史の中で、諸先輩方から受け継がれ、培われてきた倫理観の継続性の重要性とその価値観に対し、変革という流れの中で、ロータリーの中核的価値観である「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」を共有しつつ改革を行っていくことは、困難であると同時に、一朝一夕に出来ることはありません。私にどこまで出来るのかわかりませんが、皆さまのご協力を頂きながら、残された時間で、少しでもカタチになるよう取り組んで参る所存です。そして、地区内の全てのクラブとロータリーの会員の皆さまが、少しでもより充実した活動が出来るよう取り組んで参ります。どうぞ今後ともご支援ご指導の程、心よりお願い申し上げます。



榊原敬地区ガバナーエレクト国際協議会 ご出席壮行会

次期地区代表幹事

西川 智晴 Nishikawa Tomoharu

(岡山南RC)



2023年12月10日(日)午後6時よりANAクラウンプラザホテル岡山1階「曲水の間」にて「榊原敬地区ガバナーエレクト国際協議会ご出席壮行会」が石倉貞昭地区ガバナー、延原正浩岡山南RC会長の主催によりクラブ例会を兼ねて開催されました。

師走を迎えご多用の中、RI理事佐藤芳郎様ご夫妻、パストガバナーの延原正様ご夫妻、鳥居滋様ご夫妻、伊藤文利様、森本信一様ご夫妻、松本祐二様、庄司尚史様ご夫妻、末長範彦様ご夫妻、古瀬俱之様、菊池捷男様ご夫妻、岩崎陽一様ご夫妻、友末誠夫様ご夫妻、次々期地区代表幹事坂本高司様のご臨席を賜り、またガバナー補佐、次期ガバナー補佐、米子南RCの中津尾直己会長エレクト、川上登次期幹事、岡山RCの松岡徹会長をはじめ県南15RCの会長、会長エレクト、幹事、次期幹事、ホストクラブの岡山南RCの延原会長以下大勢の会員の皆さまにご参集いただきました。

幡宏明地区代表幹事の進行により開催された壮行会では、榊原敬地区ガバナーエレクトご夫妻が入場されロータリーソング『奉仕の理想』を斉唱し、石倉貞昭地区ガバナーより壮行の言葉として、「国際協議会ではRI会長の方針をしっかり学び、そして多くの仲間と親しくなって帰って来てください。」との激励をいただきました。また、石倉貞昭地区ガバナーと出席者を代表して岡山南

RCの延原正浩会長から餞別をお渡しいただきました。

その後、ご来賓を代表してRI理事の佐藤芳郎様より国際協議会での学びのツールとしてメモ用のノートやのど飴などのプレゼントと共にご祝辞をいただき、ホストクラブを代表して岡山南RCの延原正浩会長からごあいさつをいただきました。続いて石倉貞昭地区ガバナーより榊原敬地区ガバナーエレクトへ、令夫人佳江様には佐藤芳郎RI理事令夫人享子様より花束の贈呈をしていただきました。

式典の最後に、榊原敬地区ガバナーエレクトより「RI会長エレクトの方針を頑張って学んでまいります。本日は誠にありがとうございました。」との御礼の言葉がありました。

また、壮行会終了後に祝宴が開催され、末長範彦パストガバナーの乾杯のご発声に始まり、榊原敬地区ガバナーエレクトは参会の皆さまと和やかな雰囲気の中で懇親を深めておられました。

そして、塚本博視次期地区大会実行委員長の閉宴の言葉と「手に手つないで」を全員で合唱しお開きとなりました。

限られた時間での壮行会でありましたが、榊原敬地区ガバナーエレクトには、健康にご留意いただき、研修に臨まれ無事に帰国されますことを祈念いたしております。



次年度地区補助金申請について

次期補助金小委員会委員長

小幡 篤志 Obata Atsushi

(岡山南RC)



2024-25年度補助金小委員会委員長を務めます岡山南ロータリークラブの小幡篤志と申します。よろしくお願ひいたします。昨年12月に開催された「次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー」にご参加の皆さま、誠にありがとうございました。一部重複いたしますが、以下、主に地区補助金の申請等についてご説明いたします。

ロータリー財団が授与する地区補助金は「地区でよいことをしよう」の精神により計画されたプロジェクトに対して交付するものです。そして、補助金小委員会は各クラブの地区内実施プロジェクトの申請や報告をチェック、サポートする委員会です。

ロータリー財団の補助金の中には「グローバル補助金」と「地区補助金」があります。グローバル補助金は、七つの重点分野に対し持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動であり、比較的長期にわたるプロジェクトを支援するものです。

それに対し地区補助金は短期間かつ小規模ではありませんが、各地域での奉仕活動を支援するもので、全てのクラブが比較的容易に実施計画の立案が可能なプログラムに対する補助金です。

次年度の地区補助金予算は12万ドルで、今年度と比べて10%以上の減額となっています。これは次年度よりロータリー財団からの交付額が、3年前の寄付額の50%から47.5%に減額されることと、ちょうど3年前から円安傾向になった影響によります。この点、ご理解を賜りますとともに、なお一層積極的なご寄付をお願いいたします。

今後のスケジュールですが、

- ①プロジェクトを立案、事業計画等の申請書類を作成して2024年2月1日から3月末日までに地区ロータリー財団事務所にメールで申請(提出期限の厳守)
- ②補助金小委員会での書類審査(4月21日の予定)
- ③審査後、修正等があれば修正し、会長、会長エレクト、クラブロータリー財団委員長のご署名ののちにPDFで正式申請
- ④地区からロータリー財団に一括申請(順調にいけば5月末)
- ⑤ロータリー財団より承認されたら当地区に補助金が振り込まれ、確認でき次第、地区から各クラブに送金
- ⑥ロータリー財団承認後、プロジェクト実施(8月以降にはプロジェクトが実施できるよう進めたいと思います)プロジェクトを実施された後ですが、
- ⑦1カ月以内に「地区補助金報告書」他をメールにて仮報告

- ⑧補助金小委員会でチェックし修正したものを、実施後2カ月以内に関係者のご署名のある報告書類を指定の表記法でファイリングして郵送にて提出

次に地区補助金申請に当たっての主な注意事項です。

- 1) 単なる寄贈ではなく会員が積極的に参加する地区内でのプロジェクトであること
 - 2) 受益者は前年と同じではなく、また、ロータリアンやその家族を対象としたものでないこと
 - 3) 取引業者にロータリー関係者が含まれる場合は公正な取引であることを証明すること
 - 4) 1クラブ1プロジェクトが原則ですが、複数クラブでの共同申請も可
 - 5) 1件3万円以上の取引には費用の妥当性を確認するため複数の相見積もりが必要
 - 6) プロジェクトの標識、看板の費用は1,000ドル以下であってもプロジェクト費用のかかなりの部分を占める金額でないこと
 - 7) 原稿料や講演料の源泉徴収が必要な場合は法令に従って適切に処理すること
 - 8) ロータリー財団の承認前に発生した費用は認められない(ただし、公共施設の事前予約金を除く)
 - 9) 申請額の合計が補助金予算額を上回った場合は申請額を減額することがある
- なお、プロジェクト終了後には地区補助金で購入された財産は目録を作成し、保管、設置場所、管理者の決定などを記録してください。

最後に、補助金小委員会では、「できる限り各クラブの計画を実現できるように」という視点で、皆さまをサポートいたします。多くの申請をお待ちしております。



2023-24年度 国際ロータリー第2690地区
第3回 諮問委員会 次第

日時：2023年12月10日(日) 16:00～17:30
会場：ANAクラウンプラザホテル岡山 花葉(かよう)の間
司会：地区副代表幹事 尾添 憲男

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 配布資料の確認 3. 出席者紹介 4. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー 石倉 貞昭 5. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ①青少年交換派遣学生の選考結果について 【資料1】 ②地区米山学友会総会・米山記念奨学生歓送会次第 【資料2】 ③ロータリー米山記念奨学生との交流事業について 【資料3】 ④2023-24年度地区行事予定について 【資料4】 ⑤2023-24年度地区組織図について 【資料5】 | <ol style="list-style-type: none"> 6. その他 7. 地区ロータリー財団事務所より報告
地区ロータリー財団委員長 菊池 捷男 8. 榊原敬ガバナーエレクト事務所より報告
次期地区代表幹事 西川 智晴 9. 次回開催日の確認
日時：2024年2月12日(月) 11:00～12:30
会場：ANAクラウンプラザホテル岡山 10. 閉会 |
|--|---|

ロータリーカード利用推進のお願い

地区代表幹事（地区ロータリーカード推進委員長） 幡 宏明

オリコ ロータリーカード
のご案内

財団活動にこの一枚
毎日のお買い物や公共料金のお支払いで、財団活動に貢献できます。

詳しくはオリコ ロータリーカードウェブサイトをご確認ください。

<http://orico.jp/rotary>

オリコロータリーカード 検索

ロータリーカードが2003年に日本に導入されて以来、カード利用に伴う日本からのポリオ根絶への活動資金は、世界全体のほぼ全てを占めるまでに至りました。ロータリーの最重要課題である奉仕プロジェクト「ポリオ根絶」でロータリーの公共イメージ向上に繋げる「10月24日の世界ポリオデー」に1人でも多くの会員が参加して基盤を広げることは極めて重要であり、ポリオ根絶が達成された時、世界におけるロータリーブランドは強く、信頼される確固たる組織になることが出来ます。多くのクラブ、ロータリアンがロータリーカードを活用することによりポリオ根絶の活動資金に役立っている事への意識が高まれば会員基盤強化にも繋がると思います。現在ロータリーカードの利用額は増えつつあり、日本だけでカード会社からRIへのポリオ根絶活動資金は年間一千数百万円となりRIでも注目されています。まだ、一部の地区、クラブに利用が偏っています。地区内でも2023年6月末のロータリーカード取得率が109.5%と高いクラブと僅か2.7%とクラブによって随分差があります。各クラブの取得率はガバナー事務所に問い合わせ頂ければお知らせ致します。ご利用額の0.3%がポリオ根絶支援に繋がります。どうか個人、会社でオリコロータリーカードを取得して頂き、ポリオ根絶に貢献して頂きますようお願い致します。

オリコ ロータリーカード ポリオ根絶活動資金のしくみ

ご利用金額から		カード年会費から	
個人カード	法人カード	法人カード 年会費: 3,300円(税込)	ゴールドカード 年会費: 11,000円(税込)
ご利用額の0.3% (2万円のご利用で60円の寄付)		法人カード 1,500円/年	ゴールドカード 3,000円/年
ポリオワクチン1人分		ポリオワクチン 25人分	ポリオワクチン 50人分
※法人カードはご利用額の0.5% ※ポリオワクチン: 60円/人			

ポリオ根絶活動資金となります

2023年12月 地区だより

新会員紹介



谷川 裕美
鳥取北RC



石川 貴啓
米子東RC



渡邊 聡
松江東RC



三原 義史
松江しんじ湖RC



福間 千秋
出雲南RC



荒木 修平
江津RC



井手 勲
倉敷南RC

ロータリー財団への寄付

- メジャードナー
レベル1 榊原 敬(岡山南RC)
- ベネファクター(恒久基金)
錦織 正(出雲南RC)
- ポール・ハリス・フェロー(ポリオプラスへの寄付)
平木 章夫¹⁵(倉敷RC) 藤波 安勇⁶(倉敷東RC)
山田 暁⁶(倉敷東RC)
- ポール・ハリス・フェロー(年次基金への寄付)
吾郷 紘一²⁰(出雲南RC) 浅津 和人⁶(出雲南RC)
福代 新治¹³(出雲南RC) 布野 浩之³(出雲南RC)
原田 明成⁶(出雲南RC) 林 不動⁸(出雲南RC)
龜谷 清⁴(出雲南RC) 勝部 径司⁵(出雲南RC)
松本 毅³(出雲南RC) 持田 隆治⁶(出雲南RC)
佐藤 克朗⁴(出雲南RC) 塩野 裕士⁵(出雲南RC)
竹内 一夫⁷(出雲南RC) 森下 幸生¹(江津RC)
山藤 志哲¹(江津RC) 近重 勉¹⁷(浜田RC)
佐々木良二⁶(浜田RC) 別府 洋吾¹¹(総社RC)
平田 雅和²(総社RC) 三村 健⁴(総社RC)
中西 哲也²(総社RC) 片山 高晴¹(児島RC)
難波恭一郎⁸(児島RC) 山崎 泰弘¹⁵(児島RC)
渡辺 英臣¹(児島RC) 浅野 泰司¹⁰(倉敷RC)
平木 章夫¹⁴(倉敷RC) 星島和一郎²⁷(倉敷RC)
榎田 修平¹²(倉敷RC) 森 正博¹⁰(倉敷RC)
中村 公彦⁹(倉敷RC) 佐藤 淳¹²(倉敷RC)
佐藤 理¹⁹(倉敷RC) 松本 ゆみ⁴(倉敷東RC)
三宅 俊弘⁵(倉敷東RC) 土井 康徳¹(津山RC)
日笠 晴夫⁵(津山RC) 稲葉 伸次⁴(津山RC)
全本 静弘¹(津山RC) 朝霧 元晴¹(岡山東RC)
大河原 喬²(岡山東RC) 榊原 敬¹³(岡山南RC)
津嶋 明³(岡山城RC) 岩田 光弘²(岡山西南RC)
小橋 祐治⁵(岡山西南RC)

クラブポリオプラス

- 鳥取中央RC 77.80ドル
- 鳥取西RC 353.30ドル
- 松江しんじ湖RC 800.00ドル
- 倉敷RC 83.16ドル(ポリオ募金活動)
- 倉敷水島RC 35.54ドル(倉敷東RCとの合同募金活動)
- 岡山南RC 4414.56ドル(第52回ロータリー研究会 クリエイト HOPEビューフェチャリティー募金)

クラブ年次基金

- 隠岐西郷RC 377.97ドル
- 出雲南RC 11.00ドル(新会員寄付)
- 児島RC 16.00ドル
- 倉敷東RC 377.21ドル(ミリオンダラーミール)
- 岡山東RC 1898.10ドル(ミリオンダラーミール)
- 岡山北西RC 88.48ドル(1ドル寄付・新会員寄付)
- 岡山丸の内RC 293.23ドル(ミリオンダラーミール)

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

井上 勲 (倉吉中央RC)

ご逝去日/2023年12月3日 享年/92
入会日/チャーターメンバー 名誉会員



米山奨学会への寄付

- 米山功労者
岩崎 陽一²⁰(鳥取西RC) 林 利宜¹(松江東RC)
鐘築 一雄²(松江東RC) 松崎 滋²(松江東RC)
宮内 厚¹(松江東RC) 大多和聡宏²(松江東RC)
平川 和良¹(松江しんじ湖RC) 吾郷 紘一¹⁶(出雲南RC)
打田 理成⁸(出雲南RC) 近重 勉¹⁵(浜田RC)
佐々木良二⁵(浜田RC) 蘆田 正憲⁵(総社RC)
上野 英子²(総社RC) 金谷 典子²(美作RC)
高原 孝³(美作RC) 井上 昭雄¹(津山西RC)
糸島 達也⁵(岡山東RC) 横田 亮¹(岡山東RC)
林 英男¹(岡山丸の内RC)

クラブ普通寄付

江津RC 102,500円

クラブ特別寄付

出雲南RC 5,000円(新会員寄付) 笠岡RC 25,344円(米山ランチ)
笠岡東RC 22,200円(米山ランチ) 玉野RC 50,700円(米山ランチ)

法人特別寄付

(松江東RC)
山陰三菱電機機器販売(株)、(株)中西屋、かわたに薬局、一畑バス(株)、
(有)太陽平版、セコム山陰(株)、(有)美幸建設

ガバナー月信1月号(vol.7)の訂正とお詫び

以下の誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

P7 ロータリー財団への寄付

メジャードナーレベル1「竹田恒雄会員」→「武田恒雄会員」

[VOL.8表紙]

葛飾北斎《妓楼の節分》

〔津和野藩伝来摺物〕

寛政九年(1797)頃、摺物、
島根県立美術館蔵(永田コレクション)



島根県西部・津和野藩に伝来した摺物の(裕福な趣味人が特別発注した版画)で、妓楼で行われた「節分」が描かれています。二階座敷には寛いだ様子で階下を眺める遊女たち、まかれた豆を拾う禿(遊女に仕える童女)ら、また一階廊下には鬼の面をかぶった男の姿が見えます。華やかで長閑な新春の妓楼の光景が広がっています。なお北斎は西洋絵画も学んでおり、本図でも西洋の透視遠近法を用いて、奥行きある空間を巧みに表現しています。

会員数報告 (2023年12月)

クラブ名	例会数	会員数				
		7月1日	12月末日	内女性会員	増減	
第1グループ	智頭	3	5	5	0	0
	倉吉	3	38	41	2	3
	倉吉中央	3	17	18	2	1
	倉吉東	3	46	48	5	2
	鳥取	3	58	59	3	1
	鳥取中央	2	27	33	1	6
	鳥取北	3	45	47	7	2
	鳥取西	4	55	55	3	0
	小計(8)	—	291	306	23	15
第2グループ	境港	3	43	45	1	2
	米子	2	68	69	4	1
	米子中央	2	41	39	2	▲2
	米子東	2	102	104	14	2
	米子南	3	68	69	5	1
	小計(5)	—	322	326	26	4
第3グループ	松江	3	60	65	1	5
	衛星クラブ	2	9	9	5	0
	松江東	3	49	49	4	0
	松江南	3	65	64	4	▲1
	松江しんじ湖	3	45	46	10	1
	隠岐西郷	4	26	27	2	1
	小計(5)	—	254	260	26	6
第4グループ	平田	3	37	37	1	0
	出雲	3	51	54	1	3
	出雲中央	3	47	46	3	▲1
	出雲南	4	84	83	7	▲1
	大社	3	48	50	5	2
	小計(5)	—	267	270	17	3
第5グループ	江津	3	40	41	3	1
	浜田	3	56	57	5	1
	益田	4	19	21	2	2
	益田西	3	31	32	2	1
	大田	3	24	25	3	1
小計(5)	—	170	176	15	6	
第6グループ	井原	3	37	37	1	0
	笠岡	4	49	48	3	▲1
	笠岡東	4	39	40	1	1
	新見	3	24	24	3	0
	総社	3	14	15	2	1
	総社吉備路	3	29	30	1	1
	高梁	3	34	36	1	2
	玉島	4	27	27	5	0
小計(8)	—	253	257	17	4	

クラブ名	例会数	会員数				
		7月1日	12月末日	内女性会員	増減	
第7グループ	児島	2	15	16	0	1
	児島東	3	10	11	0	1
	倉敷	3	74	75	1	1
	倉敷中央	3	16	18	7	2
	倉敷東	3	29	27	4	▲2
	倉敷南	4	57	60	3	3
	倉敷水島	2	17	17	0	0
	倉敷瀬戸内	2	34	32	1	▲2
	小計(8)	—	252	256	16	4
第8グループ	真庭	3	29	30	1	1
	美作	3	26	27	2	1
	津山	4	95	96	5	1
	津山中央	3	11	11	3	0
	津山西	3	32	33	4	1
小計(5)	—	193	197	15	4	
第9グループ	備前	2	41	44	7	3
	岡山	4	113	118	6	5
	岡山東	3	96	97	1	1
	岡山北西	4	47	47	3	0
	岡山後楽園	3	48	49	1	1
	小計(5)	—	345	355	18	10
第10グループ	岡山旭川	4	36	37	2	1
	岡山中央	3	24	25	5	1
	岡山北	3	49	49	4	0
	岡山南	3	152	157	20	5
	玉野	4	25	25	0	0
小計(5)	—	286	293	31	7	
第11グループ	岡山備南	3	20	21	1	1
	岡山城	3	20	21	1	1
	岡山岡南	3	25	24	2	▲1
	岡山丸の内	3	50	51	4	1
	岡山西	4	66	70	14	4
	岡山西南	4	48	51	7	3
小計(6)	—	229	238	29	9	

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2023年7月1日会員数	2,862名
2023年12月末日会員数	2,934名
内女性会員数	233名
純増	72名

